

# SFから約130<sup>マイル</sup>、モンレー半島にカリフォルニアの風が吹く モンレーは今、カリフォルニアの新世界

風光明媚なモンレー半島の南の付け根にあるカーメル、北の付け根にある街が青い海と白砂の海岸モンレーだ。このモンレー半島の海岸沿いには美しい自然美の海岸線に沿ってカリフォルニアの

↓17マイル  
ドライブの入り口だ

最も美しいドライブウェイ「17マイルドライブ」がある。ピング・クロスビー・オープン

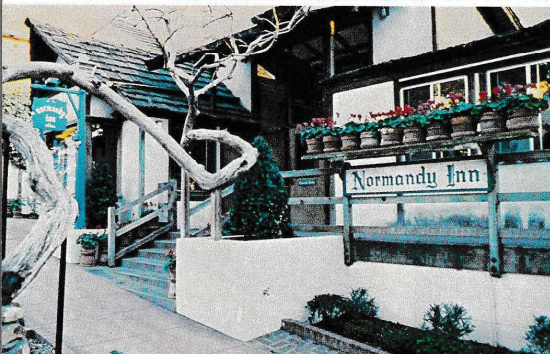
が行われるので有名なペブル・ビーチ・ゴルフ・コースもここにあり、右手は

太平洋そして左手にはメキシコやスペインの影響を受けたミリオネアの大邸宅や別荘が立ち並ぶ今人気の高級リゾートだ。

## キミはピラミッド・パワーを信じるかい？

ウエストコーストに住むナチュラリストたちの間で急にポピュラーになったのがピラミッド・パワー。人間の力ではどうにも解決できない大自然の摩訶不思議なパワーを彼らは疑うこともせず、ひたすら信じ込んで、生活の中にとり入れているのだ。古代エジプト人の夢を20世紀に生きる彼らが引き継いでいる。

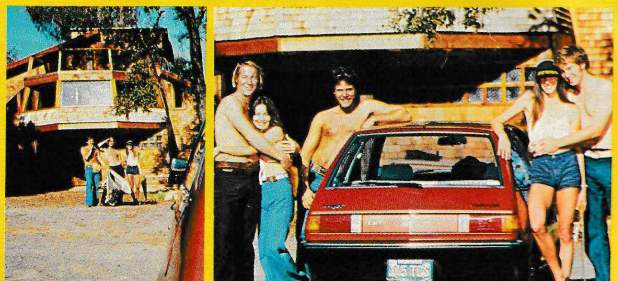
↓レストランや画廊、骨董品店、土産物店など多い静かなたまたまの街



## カリフォルニアのナチュラリストたちが選んだミラージュ

HANDMADE HOUSE はモンレーの新しい住人、ナチュラリストたちのシンボル。自然との調和がモットーの彼等が選

ぶ車はユーティリティに優れ、クリアーなエンジンを積み、Less Bulky, More Roomy. リーズナブルな精神に徹したミラージュ。



カリフォルニアの新しいパワーとして今注目を集めているニュー・ピープル、ナチュラリストたちがこのモンレー半島

に集まってきて大自然の中で健康的な毎日を過ごしている。手作りの家に住み、自然食品を愛するアメリカ人の新世界。



↑日本人のぼくたちにはお馴染みだがアメリカでは珍らしい「白砂青松の世界」



# モンレーやカーメルはいま、アメリカのハネムーンのメッカだ 大自然の中に生きる芸術家の街カーメル

モンレーがナチュラリストたちの街だとすると、カーメルは芸術家の町といえるだろう。なにしろわずか5000名たらず



の住人のうち、1000人にも及ぶ画家が住み、70あまりの画廊がこの

小さな町に、立ち並んでいるのだから。カーメルの本当の町名はCarmel by the Sea 海際の町カーメルといったところ。自然の保護に力を入れ、牢獄はなく、ネオンサインも大きなビルボードもこの町にはない。それどころか郵便配達夫がいないので郵便物は町中にある郵便局までに行き、といった実にユニークな町だ。毎年7月になると一週間にわたりアカデミックな「パッサハ祭」が行われる。



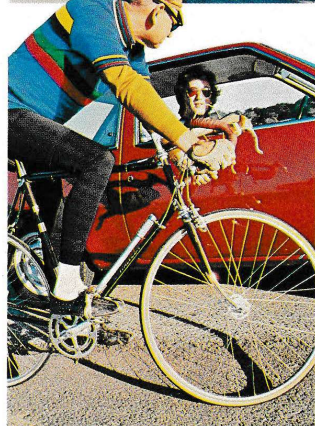
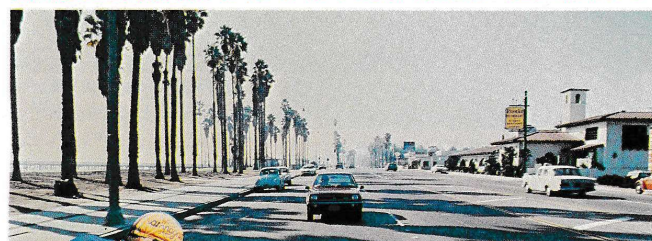
↑自転車と一緒に。静かなエンジンのミラージュ



↑カーメルの街の灯が見える。さあもう一息だ



↑青い海とどこまでも続く砂浜。モンレーからカーメルに向かう海岸線は、バラエティに富んでいる



↑自転車は勿論無公害、ミラージュもクリーン車

## 緊急時のために発煙筒を必ず車につんでおくこと

サンフランシスコからロサンゼルスまで504マイル。いつどこでどんな事故に遭うかわからない。アメリカのフリーウェイではタイヤの交換も大変だ。猛スピードで疾走してくる後続車に早く知らせる事故を防ごう。

